

Takasago

社協だより

198号

主な内容

- P2 歳末たすけあい運動にご協力を
- P4・5 ボランティアグループ NPO紹介
- P6 福祉教育特集「まちから学校から～荒井小学校～」
- P7 ご存知ですか?成年後見制度
- P15 善意銀行寄附状況

平成20年12月1日発行 社会福祉法人 高砂市社会福祉協議会



編集・発行 高砂市高砂町朝日町1-2-1福祉保健センター内
電話 079-443-3720 FAX 079-443-0505
ホームページ <http://www.takasago-syakyo.or.jp/>

市民活動啓発事業

さつま芋掘りに挑戦!



11月2日(日)ボランティアグループ「行常しあわせの森」「カネカ労働組合」と協働でさつま芋掘りとおもちやづくりをしました。参加者は60名でした。



歳末たすけあい運動にご協力を

～みんなでささえあう あったかい地域づくり～

今年も、12月1日から全国一斉に「歳末たすけあい運動」が始まります。

この運動は、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな福祉活動を展開するものです。

あつまった募金は、地域福祉、在宅福祉の推進に有効に活用させていただきます。

本年度も、市民のみならず、あたたかいご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



運動について

一世帯あたり200円を一応の目安額としてご協力をお願いします。

なお、歳末たすけあい運動、「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンにおこなう募金活動です。決して強制するものではありません。

このように活用されています

平成19年度にご協力いただいた募金は、平成19年度及び20年度の下記の事業に活用させていただいております。

平成19年度事業

福祉施設入所中の
無年金者歳末見舞金として

480,000円

要援護者歳末見舞品として

566,500円

地域活動助成事業として

128,111円

平成20年度事業

ゆうあい訪問活動事業として

800,000円

ひとり暮らし高齢者
食事サービス事業として

969,000円

ボランティア活動事業として

344,000円

地域福祉活動推進事業として

357,000円

福祉啓発事業
(社協フェア開催等)として

859,173円

社協だより発行等事業として

346,000円

実施主体

兵庫県共同募金会、高砂市共同募金委員会

推進団体

高砂市、高砂市連合自治会、高砂市連合婦人会
高砂市民生委員・児童委員協議会、高砂市社会福祉協議会



赤い羽根共同募金運動への ご支援ご協力ありがとうございました!

(単位:円)

赤い羽根共同募金運動は、今年で62回目を迎え「地域の福祉みんなで参加」を合言葉に10月1日より全国一斉に運動を展開してきました。

高砂市においても、戸別、法人、街頭、学校、バツジ募金等の各種募金活動に対して市民のみなさまのあたたかいご支援、ご協力をいただきありがとうございました。

なお、平成20年11月10日現在で
7,959,565円の募金があつまっています。

募金種別	平成20年度	平成19年度
戸別募金	5,440,850	5,460,790
法人募金	1,291,200	1,317,700
街頭募金	288,495	246,026
学校募金	293,554	234,613
バツジ募金	477,275	616,000
職域募金	158,876	213,090
その他の募金	9,315	7,871
合計	7,959,565	8,096,090

(平成20年11月10日現在)



共同募金の広報・啓発活動の一環として各町ごとに街頭募金を実施しました。実施についてご協力をいただいた市民のみなさま、ご尽力いただいた各種団体並びに企業のみなさまに厚くお礼申し上げます。

特に、今年度から各ボランティアグループ、共同募金助成金を受けている障害者団体等にも、街頭募金にご協力をいただきました。



市内にあるスーパーの
街頭募金を



店頭やJRの駅前等
お願いしました。



集

特

ボランティアグループ紹介

高砂マジッククラブ

vol.24

基礎データ

☆設立年月	平成18年9月
☆会員数	10名
☆定例会	月1回
☆代表者	一柳 翠



Q グループ発足のきっかけは？

A 平成18年10月より伊保中央公民館にて、田中・馬田両先生の指導によるマジック教室がスタートしました。比較的早い時期から先生の引率でマジック教室の受講生も一緒に施設訪問をさせていただくようになり、喜んでいただける感動を体験しました。活動の場を広げるためにも平成20年5月高砂市ボランティアセンターにボランティア団体として登録しました。

Q どのような活動をされていますか？

A 毎月福祉施設などを訪問し、マジックを披露しています。最近ではマジックの合間にみなさんと一緒に楽しい歌を歌いなが



ら手踊りを取り入れて、全員参加型を心掛けています。マジックを見て目の前の方々が驚いたり、笑ったりされると私たちも嬉しくなって元気をもらっています。

Q グループ活動をする中で苦労はありますか？

A メンバーの中には、仕事をされている方もいますので、訪問日のスケジュールの調整には配慮をしています。また、プログラムの作成段階では、今度は誰が何をしようかミーティングに時間をかけています。

Q 今後やってみたいことや夢はありますか？

A 『私たちが楽しんで演じれば見てくださる方も楽しい』をモットーに演技の向上と、充実した内容で積極的に活動をしていきたいです。夢は高砂マジッククラブが発展して大勢の会員と大きな舞台でマジックショーを開催することです。

Q みなさんへのメッセージをお願いします。

A 毎月第3月曜日19時～21時、福祉保健センター2階でマジックの不思議さや面白さを、みんな楽しんで練習しています。もっと仲間が増えたらいいな～と思っています。男性の方も大歓迎です。どうぞ皆さんお気軽に、のぞいてください。一同お待ちしています。



マジック教室の案内

毎月1回定例会を開催し、マジックの練習をしています。

講師の馬田先生▶



場 所:福祉保健センター2階 視聴覚障害者室
会 費:1回 1,200円 (講師料1,000円+雑費200円)

スケジュール 各々19:00～21:00

2008年	11月17日(月)	12月15日(月)	
2009年	1月19日(月)	2月16日(月)	3月16日(月)

今回は、親子で舞台芸術を鑑賞し、また他の親子とともに自主活動することなどを通して子どもたちの感性を豊かに育てることを目的とした「高砂子ども文化振興協会」を紹介します。

Q 活動内容を教えてください

A. 活動の内容は、①プロの劇団による生の舞台を鑑賞し、また体験を通じた自主活動をしています。②人形劇部を設け、作品の選定から人形や小道具の制作、上演に至るまで全て手作りでを行い、幼稚園等に公演に行っています。また対象に応じて、エプロンシアターや手遊び、ギター演奏等を取り入れ、子どもたちが楽しんでもらえるようなアレンジをしています（公演料実費・一回5千円）。③就学前の会員対象に、手遊びや公園の散歩、水遊び等親子で交流する「びびよくらぶ」を月一回開催しています。

Q NPO法人格を取得された経緯は？

A. 「高砂おやこ劇場」として1977年2月に加古川から独立したのが活動のはじまりです。当時は社会教育団体として認定されてきました。135名からスタートし、最大子どもから大人まで1200名の会員で地域に根づいた活動を展開していました。そのような中、1997年NPO法が施行され、その設立の趣旨や活動目的が私たちの活動と一致していることにより、2000年3月に法人格を取得しました。さらに団体名を「高砂子ども文化振興協会」と改めてスタートしました。



事務局メンバー



Q 今後の夢や希望は？

A. 当団体の活動の趣旨、目的を一人でも多くの方に理解してもらい、次世代につないでいきたい。そのために子どもたちの社会体験や社会参画の機会を拡充し、かつ子どもが相手のことや立場を考え心豊かに育つよう、大人も一緒に関わる場を提供していきたいと考えています。

Q 活動を通してのメリットは？

A. ①自分たちの想いや声、みんなの協力で実現できるということ。②年齢層が幅広いので、子育てについてのアドバイスや情報交換ができること。③子どもを通して校區を超えたつながり、出会いがあるということ。です。

NPOプロフィール

特定非営利活動法人
高砂子ども文化振興協会

理事長 松井美智代
住所 高砂市高砂町東浜町
1266番地の1
TEL/FAX 458-8365



人形劇の練習風景

特別公演のご案内

本やビデオ、テレビ等では得られないものを、生の舞台を通して、その楽しさを伝えながら、子どもの感性を磨き心豊かに育つことを願って、今年も劇団「ひと組」を招いて“時代横町”を公演いたします。

日時: 12月14日(日)14:00～
場所: 高砂市福祉保健センター 中ホール
対象: 小学4年生以上(4年生以下は入場不可)
入場料: 一律2,000円
※この公演に関することや入会を希望される方は、上記の事務局までお問い合わせください。

高砂市社協では、昭和60年度より学校教育と連携して福祉教育の推進に取り組んでいます。

平成20年度は、阿弥陀小、北浜小、荒井中、松陽中の4校を福祉教育推進指定校として、その他の小中学校は、福祉教育推進フォローアップ校として、活動費の助成や情報提供、講師派遣や各種体験資器材の貸出など様々な支援をおこなっています。今回は、荒井小学校4年生の視覚障害者との交流の感想をご紹介します。

10月7日(火)、荒井小学校において、高砂市視覚障害者協会より寺田一夫さんを招き、4年生児童約120名と交流をおこないました。

交流では、視覚障害者の日常生活について話を聞き、また視

覚障害者の手引きの仕方や、寺田さんのピアノ演奏などを交えて、視覚障害について学びました。



寺田さんの話を聞いて

安井 智香さん

わたしは、目の不自由な人が白杖を持つのはじめて見ました。寺田さんがピアノをひいたとき本当に、どうして点字も打つてないのにピアノが弾けるんだろうかと思いました。それと最初に寺田さんがかばんの中を探してどうしてここにこのかわかるんだろうかと思いました。わたしはどうやって目の不自由な人は絵をかくだらうか思っていました。家の網戸を使うと聞いたので、ものすくすくひんひんしました。寺田さんはまるで目が見えるようにピアノがひけたし、かばんの中を探してどんな物かもわかったのです。いなかと思いましたが、私はトランプのショーカーがわかったときすくすくひんひんしました。漢字を覚えるより点字を覚えるほうが難しいと思いました。

目の不自由な人

明永 しょうやさん

ぼくは、はじめに思っていたことよりもすくすくすくも会えてうれしかったです。でもぼくは、ぶつこの字が読めなくなることは、とても悲しいように思えたけれど、ぼくは、とてもすくすく思いました。目がどんなにわるくても寺田さんはとてもよく、ぼくは、とてもすくすく思いました。ぼくは、そのことがとても素敵でした。ぼくは、そのことかなと思えました。



寺田さんの話を聞いて

岸上 ひなこさん

寺田さんの話は、すくすく目の不自由な人は大変な人だと思っ話でした。寺田さんはわたしたちは普通の暮らしだと思っ話していたけど寺田さんのように障害がある人は本当に大変だと思っ話しました。寺田さんのピアノはすくすく、目が見えないのになんであんなにうまかったんだろう、すくすく思いました。わたしは前までピアノをならつていただけで、だんだんむずかしくなつたので、あきらめました。

寺田さんは目が見えないのに、先生もいなくて自分で学習しているし、しょうがいがないのにあきらめたので、自分がはずかしくなりました。寺田さんはえらいなあと思っ話しました。

寺田さんの話の中で、番良かった話言葉は、いろいろ勉強すれば先生よりできるようになるかもしれないのでがんばつてね。でした。寺田さんは本当にいい人だと思っ話しました。





高砂市地域包括支援

センターだより

Vol.15

ご存知ですか？ 成年後見制度

成年後見制度とは…

認知症、知的障害、精神障害などによって物事を判断する能力が十分ではない方について、本人の権利を守る援助者（「成年後見人」等）を選ぶことで、本人を法的に支援する制度です。

制度の種類は… 任意後見制度と法定後見制度の2種類があります。

❄️ **任意後見制度とは…** 将来判断能力が不十分となった場合に備えて、「誰に」「どのような支援をしてもらうか」を自分で決め、契約しておく制度です。

❄️ **法定後見制度とは…** 本人の判断能力に応じて、家庭裁判所によって成年後見人等（成年後見人・保佐人・補助人）が選任され、本人の利益を考えながら、本人を代理して契約などの法律行為を支援する制度です。

	後見	保佐	補助	任意後見
対象者	判断能力が欠けている人	判断能力が著しく不十分な人	判断能力が不十分な人	判断能力がある人
支援する人	成年後見人	保佐人	補助人	任意後見人
開始手続	請求できる人	本人、配偶者、四親等内の親族、他の類型の援助者・監督人、検察官、任意後見の受任者、任意後見人、任意後見監督人、市町村長		本人、配偶者、四親等内の親族、任意後見受任者
	本人の同意	不要		必要
代理権	付与される範囲	財産に関するすべての法律行為	特定の法律行為（申立の範囲内）	
	本人の同意	不要	必要	

成年後見制度を利用するほどではないけど、判断能力が落ちてきた場合には、社会福祉協議会が行う福祉サービス利用援助事業があります。（P11参照）
まずは一度ご相談下さい。

相談・申込先

高砂市地域包括支援センター
☎079-443-3723

●研修会を開催いたします●

テーマ：「権利擁護と成年後見人」

講師：土居由佳弁護士

日時：平成21年1月22日（木）

13:30～15:30

場所：高砂市福祉保健センター 中ホール

どなたでも参加できます。



高砂市ファミリーサポートセンターです!

ファミリーサポートセンターでは、「子育ての援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」が「依頼・提供・両方会員」となり、お互いに助け合いながら地域の中で子育ての相互援助活動を行っています。
みなさんもファミリーサポートセンターの会員になりませんか?

クリスマス交流会 & 第5回入会説明会

人形劇団

『がらがらどん』がやってくる♪



『コロちゃん』『ミニシアター』など
お楽しみがいっぱい!

お申込みはお早めに!

〈日時・場所〉12月4日(木)

☆クリスマス交流会

9:30~10:20 福祉保健センター3階 集会室

☆第5回入会説明会

10:30~11:30 福祉保健センター3階 会議室2

※依頼会員に登録ご希望の方は、交流会に続いて入会説明会にご参加ください。

※入会説明会では、託児があります。



第3回交流会 ▶
「ファミサポ
ミニミニ運動会」
の様子(9/27・土)



ボランティアグループの
スイートピーさんと
親子体操をしました☆

第2回提供・両方会員情報交換会

援助活動について聞いてみたいことはありませんか?会員同士、情報交換しましょう。

〈日時〉1月16日(金) 10:00~11:30

〈場所〉子育て支援センター ぱんだの部屋

〈対象〉提供会員、両方会員

〈参加申込み〉1月14日(水)まで



第3回提供・両方会員養成講座

~子どもが好きな方、子育て経験のある方、
できる時にできる範囲で子育て応援してみませんか~

この3日間の養成講座を受講後、会員登録していただけます。(1講座からの受講もOKです!)

日	時	内容
1/23 (金)	9:30~10:20	ファミリーサポートセンターとは
	10:25~11:15	子どもの生活と遊び
1/26 (月)	9:15~10:00	子どもの安全と病気
	10:05~11:35	緊急時の対策と応急処置
1/27 (火)	9:30~10:15	子どもの心と身体の発達
	10:20~11:20	提供会員として活動するために

〈場所〉福祉保健センター 3階 会議室1

〈対象〉高砂市内在住の方

〈定員〉30名

〈託児〉定員10名(対象:1歳6ヵ月以上の子ども)

〈参加申込み〉1月21日(水)まで

~子育て日記③~

子育て中の会員さんに、日々の暮らしの中で感じたことや心温まるエピソードを紹介していただきます。



A・Nさん(伊保)

私は実家が遠いので、子どもと離れる事はほとんどありませんでした。そこで4時間位、子どもを保育園に預け、週1回料理教室に通い始めました。

自分だけの時間はできたし、温かい料理が食べられるし、家族には食事がおいしいと喜ばれるし、食費も減るし、ホームパーティも開いたり、たくさん楽しみが増えました。

母親の笑顔づくりのために子どもと離れる時間も大切だなと思いました。



申込み・問合せ先

高砂市ファミリーサポートセンター
TEL 079-442-0555
FAX 079-444-3031

生きがい対応型デイサービスセンターだより

- 生きがい対応型デイサービスセンターとは…
高砂市より高砂市社会福祉協議会が委託を受け、自立生活の助長、社会生活の孤立感の解消、寝たきりの予防を図り、生きがいを持って社会生活を送るための憩いや交流を行うところです。
- おおむね60歳以上で高砂市に住所を有し介護保険サービスを受けていない方が利用できます。
- 利用の登録が必要です。

皆さんの町まで
出かけていきます

伊保地区

地域出前型茶話会

ミュージックベルを演奏したり、ゲームで少し早いクリスマス気分を楽しんでみませんか？

日時：12月11日（木）
10:00～11:45

場所：伊保中央公民館 3階講堂

実費：150円

定員：30名

※12月8日（月）までにお申込みください

季節行事

忘年会

日時：12月19日（金）
10:00～11:45

場所：デイサービスセンター

内容：年の瀬を忘れ、楽しいひとときを過ごしませんか？歌・楽器演奏・かくし芸など披露できることがある方は、申し込み時にお知らせください。

実費：250円（ビンゴゲーム含む）

定員：40名

※12月12日（金）までにお申込みください

12月行事予定

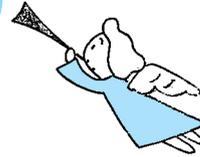
1日（月）らくらく3B体操①	10:00～
らくらく3B体操②	11:00～
3日（水）日曜大工	10:00～
9日（火）囲碁ボール	13:00～
10日（水）絵手紙	10:00～
12日（金）誕生会	10:00～
15日（月）うたの会①	10:00～
17日（水）うたの会②	10:00～
18日（木）折り紙	10:00～

※いずれの行事も3日前までにお申込みください

「うたの会」で心も体もリフレッシュ！

毎月第3月曜日・水曜日に、童謡・唱歌などを楽しんで歌っています。声を出して、心地良い気持ちになります。





こんな声が…

- ・私は一人暮らしですので、皆一緒に歌うことが嬉しいです。楽しみが出来ました。
- ・歌っている時間は楽しく、気持ちが生きいきします。
- ・いつも楽しみにきています。いろいろの方と話をするのが楽しいです。

たくさんの方の参加をお待ちしています



問合せ・申込先

生きがい対応型デイサービスセンター
高砂町東浜町1266-1
電話：444-3030

あの町の部会

伊保町
古沼
小地域福祉部会

今回は、古沼自治会館ができた平成9年頃から活動を始め、現在は「タンポポ」という愛称でふれあいいきいきサロン活動を続けておられる古沼小地域福祉部会をピックアップしてご紹介します。

「タンポポ」古沼自治会館で毎月第1火曜日午前10時から、地域住民の誰でも参加できるサロンとして、おいしいお茶とお菓子を用意して、ゲームとおしゃべりで楽しい時間を過ごしています。その他、新年会、高齢者ふれあいの集い、花見等の行事も実施されています。遠くまで外出しにくい高齢者の方達にも、地域の方と一緒に楽しむことができる行事に参加してもらい、喜んでいただいています。



▲高齢者ふれあいの集い

Q 「タンポポ」の名前の由来は？

A 立ち上げたとき、踏まれてもたくましく育ち、かわいく親しみやすく誰からも愛され、地域に根付いて活動が長く続いていくようにとみんな考えて名づけました。



▲よさこい節を全員で合唱

近にあるものを利用しておもちゃを手作りして遊んでいたように、「タンポポ」でも遊び方を工夫して「ああだ、こつだ」と言いながら、ルールもその場に応じてみんな決めて楽しんでいきます。時には、その日使うレクリエーションの器材を参加者にも手伝ってもらって作りします。そうして作り直すことによってコミュニケーションが増え、遊びが広がっていき、たくさんアイデアが浮かび会話も弾みます。社協のレクリエーション器材を使って遊ぶこともありますが、ルールをアレンジして「タンポポバージョン」で楽しんでいきます。福祉委員も参加者と一緒に童心に戻って遊びます。



▲手作りの輪投げでゲームに夢中

Q 活動を続けるうえで工夫されていることは？

A レクリエーションで使う器材をたくさん手作りしました。昔の子ども達が、身

近にあるものを利用しておもちゃを手作りして遊んでいたように、「タンポポ」でも遊び方を工夫して「ああだ、こつだ」と言いながら、ルールもその場に応じてみんな決めて楽しんでいきます。時には、その日使うレクリエーションの器材を参加者にも手伝ってもらって作りします。そうして作り直すことによってコミュニケーションが増え、遊びが広がっていき、たくさんアイデアが浮かび会話も弾みます。社協のレクリエーション器材を使って遊ぶこともありますが、ルールをアレンジして「タンポポバージョン」で楽しんでいきます。福祉委員も参加者と一緒に童心に戻って遊びます。



▲三世代交流の餅つき大会

Q 「タンポポ」だけでなく、三世代交流事業にも取り組まれていますね？

A 毎年、「タンポポ」では、自治会、老人会、子ども会と合同で行っている餅つき大会のお手伝いをしています。小さい子もヨイショと杵を振り上げたり、あん餅の作り方を習ったり、子どもから高齢者まで自然と交流することができています。

Q 活動を長く続ける中での効果や今後の課題などがあれば教えてください。

A 隔月に「タンポポだより」を発行し、自治会の閲覧板を活用して参加者を募っていますが、長く続けることによって、地域住民にも毎月第1火曜日の午前10時からは「タンポポ」があるということが定着し、地区のみならずの誰もが知っているようになりました。「タンポポ」のある日は、自治会館の外まで楽しそうな笑い声が聞こえてのどきにこられることもあります。

今後の課題としては、男性の参加者が増えていく「タンポポ」にしていきたいと思っています。



まちの子育てひろば に遊びにきませんか

子育て中の親子が気軽につどえる「まちの子育てひろば」が、お近くの公民館で開催されています。同じ子育て中の人とおしゃべりしたり、子ども同士で遊んだり、みんなで楽しく過ごすことができます。事前予約は不要です。気軽のぞいてみてください。

取材メモ

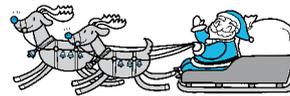
場 所：米田公民館 集会室
実施団体：わくわく



わくわく(子育てサポーター)が主催する「まちの子育てひろば」を取材してきました。今日はタンバリン作りです。紙皿に鈴をつけて好きな色のシールを貼って、かわいいタンバリンができていました。腹話術のたかしくんも登場し、子どもたちと楽しく遊んでいました。
15組の親子とスタッフの楽しさ満載のひろばでした。



わくわくのスタッフです。
どなたでもお気軽にいらして
楽しんでください♪



☆今後の予定☆

日時:毎月第1火曜日
10:00~12:00
場所:米田公民館
集会室
内容:手遊び、絵本、工作、
エプロンシアター他
その他:実費負担あり



問合せ先

高砂市社会福祉協議会
TEL 079-444-3020

ご利用ください 「福祉サービス利用援助事業」

○福祉サービス利用援助事業とは？

介護保険などの福祉サービスを利用するには、自分で福祉サービスを選び、契約しなければいけません。しかし、判断能力に不安があるために、上手に福祉サービスを選ぶことができなかつたり、利用料がきちんと支払えないことがあります。この事業は、そのような方々が**自分で福祉サービスを選び、利用しながら安心して地域で暮らせるように、社会福祉協議会が「福祉サービスの利用を援助する」ための事業**です。

○どんな人が利用できるの？

在宅で生活されている判断能力に不安のある高齢者や知的障害者、精神障害者などの方で、**本人の利用意思が確認できる方**です。家族と一緒に住んでいる方やグループホームやケアハウスなどに住んでいる方も利用できます。



○どんなことをしてくれるの？

- ①福祉サービスを利用できるようにお手伝いします
- ②生活に必要なお金の管理をお手伝いします
- ③通帳や書類などをお預かりします

○利用料はいくらかかるの？

この事業の利用に関する相談や訪問、お手伝いの内容を書いた支援計画作成は無料です。その後お手伝いの内容がよければ契約を結び、お手伝いが始まってから利用料が必要となります。利用料は**1時間500円**(生活保護を受給されている方は無料)になります。

問合せ先

高砂市社会福祉協議会 TEL.079-444-3020



高砂

◆ 第3部会「ふれあい高齢者のつどい」

9月20日は、サロンの今後のあり方などの話も弾み、明るい笑顔で楽しくハンドベルの演奏をして親睦を図りました。



伊保

◆ 伊保東部部会「ふれあいのつどい」

◁9月26日は、西部病院内科部長による生活習慣についての講演会、10月16日は、伊保幼稚園児とのふれあい交流会が大変好評でした。



◆ 今市部会「高齢者の集い」

9月20日は、風船バレーや体操で体をほぐし、7月に作った陶芸教室の作品の授賞式を行って盛り上がりました。

◆ 梅井部会「梅の井サロン」

9月16日は、高砂西部病院医師によるわかりやすくユーモアを交えた講演と、看護師による血圧測定が好評でした。

◆ 古沼部会「タンポポ」

10月7日は、▷手作りの輪投げを楽しみ、よさこい節を歌い、お茶とお菓子でおしゃべりをして、にぎやかなひとときを過ごしました。



荒井

◆ 御旅部会「高齢者の集い」

9月22日は、地域包括支援センター主催の「ぶらっと楽・らく講座」を行い、ストレッチや大変参考になる話を聞きました。

◆ 緑丘部会「いきいきサロン」

9月4日はおしゃべり会、9月6日は、食事会と防災に関する話を聞き、9月11日は、書道に励みました。

中筋

◆ 中筋校区「ふれあいお楽しみ会」

◁10月17日は、中筋保育園児によるお遊技の披露等とお楽しみ抽選会で和気あいあいと過ごしました。



◆ 中筋西部部会「ぬくもりの会」

10月20日は、ニューフェイスが加わり、一緒にDVDを観たり、誕生会をして話も弾みました。

◆ 中筋1丁目部会「ふれあいサロン」

9月27日は、ゲームの後、落語のCDを聴き、巧みな話術にみんなで笑い転げました。

◆ 春日野町部会「こぶしの会」

9月15日は、13名の参加者が集まり、カラオケで歌って楽しく過ごしました。

◆ 春日野団地部会「敬老の日食事会」

◁9月14日は、食事会をし、綾小路きみまろのDVDを観て、みんなで思いっきり笑うことができました。



曽根

◆ 北之町部会「いきいきサロン」

10月5日は、祭り屋台の声合わせの見学と昼食会が雨天のため中止となり、参加予定者のお宅へお弁当を届けました。

米田

◆ 米田部会「けやきサロン」

◁10月26日は、夢一座のみなさんによる手品等と地元の高校生による漫才に若き活力をもらって元気になりました。



◆ 米田新部会「ひよこの家」

8月のひよこの家では、子どもたちと一緒に七夕祭りやおはぎ作りを楽しみ、9月は、おしゃべりをして楽しく過ごしました。

◆ 古新部会「ふれあい食事会」

10月8日は、盛り合わせのお寿司をいただき、美空ひばりの歌声に耳を傾けながら、昔話で盛り上がりました。

◆ 塩市部会「いきいきサロン」

9月21日は、ダーツゲームで楽しみ、お茶をいただきながら、おしゃべりに花を咲かせました。

◆ 高砂アーバン部会「ふれあいサロン」

9月26日は、社会情勢、環境問題等を話題に雑談したり、カラオケで日頃のストレスを発散しました。

◆ 中島三丁目部会「いきいきサロン」

9月18日は、カラオケ会を開催し、大いに歌って楽しいひとときを過ごしました。



阿弥陀

◆ 阿弥陀南部会「ふれあいサロン」

9月29日は、波賀町に日帰り旅行に出かけて、昼食・カラオケ・入浴を楽しみ、おみやげを両手いっぱいにかかれました。

◆ 魚橋南部会「いこいサロン」

◁10月11日は、日帰りバス旅行として砥峰高原と福知溪谷に出かけ、食事とカラオケを大いに楽しみました。



◆ 北池部会「なかよし会」

9月23日は、▷食事会をはさんで童謡を合唱し、マジックの披露に驚いたり、手品に参加して楽しく過ごしました。



◆ 魚橋部会「たんぽぽの会」

9月27日は、秋の七草と三色おはぎでお月見会をし、キーボードにあわせて全員で合唱を楽しみました。

◆ 魚橋北部会「ふれあいサロン」

◁9月25日～26日は、赤穂への宿泊旅行を楽しみ、10月12日は、グランドゴルフ大会を開催し、楽しく競技を行いました。



◆ 魚橋山ノ端部会「いきいきサロン はな」

9月21日は、▷福知溪谷へ親睦旅行に出かけ、砥峰高原を見学したり、伊和神社を参拝して楽しい一日を過ごしました。



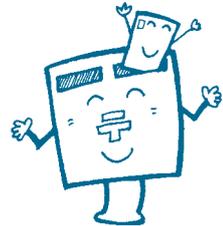
外国コインで国際ボランティア

海外の旅行や出張から帰ってきたときの使い切れなかったコイン。財布の中にけっこう残っていたりします。1人100円相当のコインでも、海外渡航者1,000万人として1年間に10億円になります。記念に置いておくのも楽しみですが、国際協力にも役立ててみてはいかがでしょうか。

高砂市善意銀行で
外国コインを受付



日本ユニセフ
協会へ送付



その基金を開発途上国の
子どもたちの支援活動等に
使用



一定量がたまった
時点で、国別に各
国へ空輸。そして、
各国の銀行の口座
に入金された後、
ニューヨークのユ
ニセフ本部へ送金

ボランティアの人たちによっ
て、コインを国別に分類



～申込み・問い合わせ先～

高砂市善意銀行事務局（高砂市社会福祉協議会内） 電話443-3720

善意銀行こぼれ話

～ありがとうございました～



▲米田町 森下敏信さん（90才）より
2年間かかってつくられた水中花32個を
善意銀行を通じて市内の福祉施設等へ届けました

広報紙「たかさご社協だより」
掲載の広告を募集しています！

高砂市社会福祉協議会では、本会が発行しております広報紙「たかさご社協だより」において、広告の募集をおこない、発行経費の一部として活用させていただいております。ご協力いただける方は、下記までご連絡をお願いします。

〔1コマ縦6cm、横8.5cm〕

（連絡先）
高砂市社会福祉協議会 総務担当
TEL.079-443-3720 FAX.079-443-0505

～介護でお悩みの方、気軽にご参加ください～

認知症の人をかかえる家族の会 「いるかの会」

日 時：12月15日(月)12:00～14:00
※車に乗り合わせて行かれる場合は
11:40に福祉保健センター駐車場
に集合してください。
場 所：和膳 松たに(米田町米田新)
内 容：クリスマス会
参加費：1,000円程度(昼食代)
持ち物：500円程度のプレゼント
(プレゼント交換をします)

申込み・問合せ先

高砂市社会福祉協議会
☎444-3020

～家族の介護をされている方、一緒に悩みを分かち合い、
共感し合える仲間と交流しませんか～

高砂市支えあう介護者の会 「すずらんの会」

日 時：12月4日(木)13:30～15:00
場 所：福祉保健センター 1階トレーニング室
内 容：クリスマス会

申込み・問合せ先

高砂市保健センター
☎443-3936

地域出前型茶話会 伊保地区

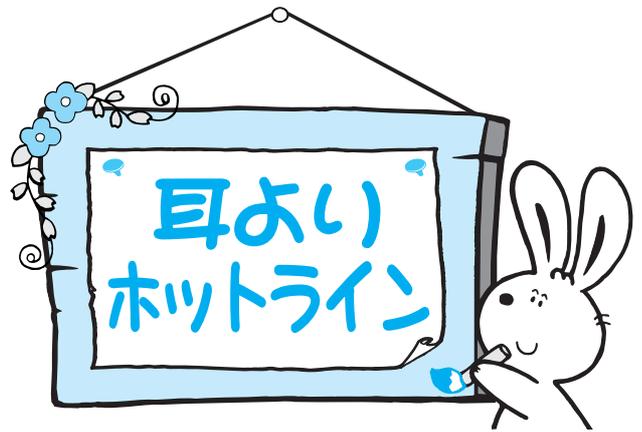
ミュージックベルを演奏したり、ゲームで少し
早いクリスマス気分を楽しんでみませんか？

日 時：12月11日(木)10:00～11:45
場 所：伊保中央公民館 3階講堂
実 費：150円
対 象：60歳以上で介護保険を受けていない方
ならどなたでも参加できます。
募集人数：30名
締 切：12月8日(月)

※詳しくはP9をご覧ください。

申込み・問合せ先

高砂市デイサービスセンター
☎444-3030



～ともに生きる“まちづくり”を考えてみませんか～

こころのサポート入門教室

こころの病を正しく理解し、地域住民に伝える橋
渡しを担うボランティア養成、また、誰もが安心して
暮らせる地域づくりをめざして開講します。

場 所：高砂市福祉保健センター
参加費：500円
対 象：ボランティアや精神保健福祉に関心のある方
20名

回	日 程	内 容 (予定)
1	1月28日(水) 14:00～15:30	こころの病気の理解と対応 ・高砂市民病院 精神科医の講演
2	2月4日(水) 14:00～15:30	高砂市における精神障害者への地域生活支援 ・健康福祉事務所、市より施策の説明 ・あしたばの家作業所、デイケアの活動紹介
3	2/9～2/20	活動体験(1日選択)
4	2月25日(水) 14:00～15:30	ともに歩むボランティア ・精神保健ボランティアグループの活動紹介

申込み・問合せ先

高砂市ボランティアセンター
☎442-4047 FAX443-0505

あなたの経験、資格を社協で活かしてみませんか？ 登録型パートヘルパー募集！

資 格：ホームヘルパー2級以上または介護福祉士
勤務形態：直行直帰 登録型(希望の曜日・時間)
賃 金：1.生活援助 1,058円/時給
身体介護 1,450円/時給
(週3日以上活動の場合)
2.早朝、夜間、日祝/割増
3.経験年数・資格により昇給・有給休暇有り
その他：バイク・自動車で活動できる方(地域により自転車可)
条 件：週3回以上働ける方
応募方法：高砂市社会福祉協議会で所定の用紙
に記入の上提出

※まずは、お電話の上、お越しください。

申込み・問合せ先

高砂市社会福祉協議会 ホームヘルパー係
☎443-3408

